

- 問1 日本国憲法第25条では、「すべて国民は、健康で文化的な最低限度の生活を営む権利を有する」と規定されています。社会権の代表的な権利であり、国が生活保護や社会保障制度を通じて国民の生活を支える根拠となっているこの権利は何ですか。 (2024年 福井県公立入試 類似)
1. 勤労の権利 2. 教育を受ける権利 3. 生存権 4. 労働基本権
- 問2 自然災害による被害を最小限に抑える「減災」の観点から作成される、被害想定区域や避難場所、避難経路などの防災情報を地図上にまとめた資料を何と呼びますか。 (2024年 福井県公立入試 類似)
1. 土地利用図 2. ハザードマップ (防災マップ) 3. 地形図 4. 路線図
- 問3 日本の歴史において、古代の律令国家の形成期と、近代の明治維新期の両方で共通して見られた「中央集権体制」の構築に関する説明として、最も適切なものを選びなさい。 (2024年 福井県公立入試 類似)
1. 地方の有力者が所有する私有地を認め、その土地の管理を各地域に任せることで国家の安定を図った。 2. 権限を地方の役所に分散させることで、地域の事情に合わせた柔軟な政治運営を行おうとした。 3. 武士や貴族が土地を世襲的に支配する権利を強化し、身分制度に基づく統治を徹底した。 4. それまで地方の有力者が個別に支配していた土地や人民を、国家や天皇が直接支配することを目指した。
- 問4 日本の戦後経済の推移をたどると、1970年代前半に実質経済成長率が急激に低下し、それまでの安定した高い成長から一転してマイナス成長を記録する大きな転換点が見られます。この背景にある国際情勢と、その後の日本産業の変化について述べた文として正しいものはどれですか。 (2024年 福井県公立入試 類似)
1. 中東地域での戦争による原油価格の高騰を受け、日本は省資源・省エネルギーを推進し、産業の中心を重化学工業から知識集約型の加工組立産業へと移行させた。 2. 東西冷戦の終結に伴い、市場が開放されたことで、日本は中国や東南アジアとの貿易額を飛躍的に増大させ、バブル景気を迎えた。 3. 朝鮮戦争に伴う特需が発生したことで、日本は戦後復興を加速させ、経済を自立させるきっかけをつかんだ。 4. ブラザ合意による急速な円高を背景に、日本企業は生産拠点を海外へ移転させ、国内の産業が空洞化する問題が発生した。
- 問5 現代日本の地域社会が抱える課題の一つである「空き家問題」と防災の関係について、正しい説明を述べているものはどれですか。 (2024年 福井県公立入試 類似)
1. 空き家問題の主な原因は新築住宅の不足であり、古い家屋を解体して新しい住宅を建てることで災害リスクは完全に解消される。 2. 管理不全な空き家が増えることで、地震発生時に建物が倒壊し、周囲の避難路を塞ぐなどの二次被害を招く危険性が高まっている。 3. 近年は「その他の空き家」が減少傾向にあるため、古い家屋の倒壊による災害リスクは以前よりも低くなっている。 4. 1980年以前の建物は現在の耐震基準をすべてクリアしているため、空き家が増加しても災害時の安全性に影響はない。
- 問6 地球儀や地図において、赤道からの距離が等しい地点を結んだ、赤道に平行な線の名称として正しいものはどれですか。 (2023年 福井県公立入試 類似)
1. 緯線 2. 日付変更線 3. 本初子午線 4. 経線
- 問7 世界恐慌が発生した際、多くの子民地を持っていたイギリスやフランスが、自国と植民地の間の関税を低くし、他国に対しては高い関税をかけることで経済を守ろうとした政策を何といいますか。 (2024年 福井県公立入試 類似)
1. ニューディール政策 2. 五カ年計画 3. 自由貿易政策 4. ブロック経済
- 問8 日本の気候区分において、冬に北西から吹く季節風が日本海を渡る際に水分を蓄え、奥羽山脈などの山脈にぶつかすることで、日本海側に雪や雨の降水量が多くなる仕組みを説明したものとして、最も適切なものはどれですか。 (2024年 福井県公立入試 類似)
1. 赤道付近からの暖かくて湿った季節風が、冬に勢力を強めて日本海を北上し、山脈に遮られることで積雪をもたらす。 2. ユーラシア大陸からの冷たく乾いた空気が、日本海の上空で湿気を得て、上昇気流となって山脈の斜面で雪を降らせる。 3. オホーツク海からの冷たく湿った北東の風が、直接日本海側の地域に吹き込み、冬の間中、曇りや雨の日を多くする。 4. 太平洋からの湿った空気が日本海に流れ込み、山脈を越える際に急激に冷却されることで大量の雪を降らせる。
- 問9 地球上の位置を表す基準となる線について述べた文として、正しいものはどれですか。 (2024年 福井県公立入試 類似)
1. 経度の基準となる0度の線は本初子午線と呼ばれ、イギリスのロンドンを通っている。 2. 経度の基準となる0度の線は赤道と呼ばれ、アフリカ大陸や南アメリカ大陸を通っている。 3. 緯度の基準となる0度の線は本初子午線と呼ばれ、太平洋の真ん中を通っている。 4. 緯度の基準となる0度の線は日付変更線と呼ばれ、イギリスのロンドンを通っている。
- 問10 2021年以降、鳥インフルエンザの発生により大量の鶏が殺処分されたことで、卵の市場価格が急騰する事態が起きました。このとき、市場における卵の需給関係と価格の変化について、経済学的な視点から説明したものとして最も適切なものはどれですか。 (2024年 福井県公立入試 類似)
1. 商品の供給が不足したことで消費者の需要も減少し、価格が上昇した 2. 需要に対して供給量が大幅に不足したため、均衡価格が上昇した 3. デフレの影響により、供給が減少しても価格が変動しない仕組みが働いた 4. 供給量が減ったものの、政府が価格を固定したため市場の混乱が収まった
- 問11 世界各地の地点と、経度の基準となる本初子午線との位置関係について説明した文として、正しいものを次のうちから選びなさい。 (2024年 福井県公立入試 類似)
1. オーストラリアは、ロンドンを通る本初子午線よりも西側に位置している。 2. アメリカ合衆国は、ロンドンを通る本初子午線よりも東側に位置している。 3. 日本の東京は、ロンドンを通る本初子午線よりも西側に位置している。 4. エジプトは、ロンドンを通る本初子午線よりも東側に位置している。
- 問12 日本の畜産物(牛肉、豚肉、鶏肉)の生産において、その多くはトウモロコシなどの「濃厚飼料」に依存しています。豚や鶏の飼育ではその使用割合が100%に達しますが、この濃厚飼料の国内自給率は約12%にとどまっています。この状況が日本の食料自給率に与える影響として、最も適切な説明はどれですか。 (2023年 福井県公立入試 類似)
1. 飼料の多くを輸入に頼っているため、国内で飼育された食肉であっても、自給率の計算上は輸入飼料分が反映され、数値が低くなる。 2. 日本ではトウモロコシの国内生産が急拡大しているため、濃厚飼料の自給率の低さはすでに解決されつつある。 3. 豚や鶏は牧草などの「粗飼料」を主に食べて育つため、輸入トウモロコシの自給率の低さは食料自給率にはほとんど影響しない。 4. 国内で飼育されていれば、飼料の産地に関わらず食料自給率は100%として計算されるため、畜産は自給率向上に大きく貢献している。

答え合わせ・解説

問1	答え 3 生存権	生存権は、社会権のなかでも中心的な役割を果たす権利です。日本国憲法第25条の第1項でこの権利を規定し、第2項では国に対して社会福祉や社会保障、公衆衛生の向上に努める義務を課しています。生活保護制度などはこの生存権の保障を具体化するための仕組みです。
問2	答え 2 ハザードマップ（防災マップ）	災害発生時に住民が迅速かつ安全に避難できるよう、あらかじめ被害が予想される範囲や避難所の位置を可視化した地図をハザードマップといいます。近年、日本では豪雨や地震などの自然災害が頻発しているため、被害をゼロにすることは難しくても、事前にリスクを把握して被害を最小限に食い止める「減災」の考え方が重要視されています。
問3	答え 4 それまで地方の有力者が個別に支配していた土地や人民を、国家や天皇が直接支配することを目指した。	律令国家における「公地公民」の原則と、明治新政府による「版籍奉還」や「廃藩置県」は、どちらも土地と人民の支配権を中央へ集中させることを目的とした政策です。古代では豪族、近代では大名という、それまでの地方支配者の権利を否定し、中央政府が直接的に国民を統治し、税を徴収する仕組み（中央集権体制）を整えようとした点が共通しています。
問4	答え 1 中東地域での戦争による原油価格の高騰を受け、日本は省資源・省エネルギーを推進し、産業の中心を重化学工業から知識集約型の加工組立産業へと移行させた。	石油危機によってエネルギーコストが増大したことは、大量の石油を消費する日本の重化学工業にとって大きな打撃となりました。これを克服するため、日本企業は低燃費の自動車開発や電子機器などの省エネ技術の向上、知識集約型の産業への転換を強力に進めました。この構造転換は、その後の日本製品が国際的な競争力を持つ大きな要因となりました。
問5	答え 2 管理不全な空き家が増えることで、地震発生時に建物が倒壊し、周囲の避難路を塞ぐなどの二次被害を招く危険性が高まっている。	2008年から2018年にかけてのデータでは、居住目的のない空き家が増加傾向にあります。特に古い家屋は耐震性が不足しているケースが多く、管理が行き届かない状態で放置されると、地震の揺れによって倒壊し、救助活動や避難の妨げになることが危惧されています。この問題は、地域再生と防災の両面から対策が求められる現代社会の重要なテーマです。
問6	答え 1 緯線	地球儀上で赤道に平行に引かれた線は「緯線」と呼ばれ、これによって赤道からの距離（緯度）が等しい地点を知ることができます。北極や南極に向かうにつれて、緯線の描く円は小さくなっていきます。一方、北極と南極を結ぶ垂直な線は「経線」と呼ばれ、その基準となる0度の線は「本初子午線」と呼ばれます。
問7	答え 4 ブロック経済	イギリスやフランスなどの「持てる国」は、排他的な経済圏（ブロック）を作ることで自国の産業を保護しようとしてきました。これに対し、植民地が少なく資源の乏しいドイツ、イタリア、日本などは深刻な経済難に陥り、領土拡大を目指して軍事的な進出を強めることとなり、国際的な対立が深まりました。
問8	答え 2 ユーラシア大陸からの冷たく乾いた空気が、日本海の上空で湿気を得て、上昇気流となって山脈の斜面で雪を降らせる。	冬になるとユーラシア大陸から冷たく乾いた北西の季節風が吹き出します。この風が日本海を通過する際、対馬海流などの影響で蒸発した水分を大量に含み、湿った空気へと変化します。この空気が奥羽山脈などの高い山々にぶつかって上昇することで、雲が発達し、日本海側に世界でも有数の豪雪をもたらします。一方、山を越えた後の風は乾燥し、太平洋側では晴天の日が多くなります。
問9	答え 1 経度の基準となる0度の線は本初子午線と呼ばれ、イギリスのロンドンを通っている。	地球上の位置を示す際、南北の基準となる緯度0度の線は「赤道」です。一方、東西の基準となる経度0度の線は「本初子午線」と呼ばれます。この本初子午線は、かつてグリニッジ天文台があったイギリスのロンドンを通るように定められています。日付変更線は、本初子午線のちょうど反対側付近（経度180度）に設けられています。
問10	答え 2 需要に対して供給量が大幅に不足したため、均衡価格が上昇した	市場経済において、価格は需要（買いたい量）と供給（売りたい量）のバランスによって決定されます。鳥インフルエンザによる鶏の殺処分は「供給の減少」を招きます。消費者が求める需要量に対して市場に出回る供給量が下回ると、商品が不足する状態になり、その希少性が高まることで価格が上昇します。これを「均衡価格の上昇」と呼び、日常生活における価格変動の基本的な仕組みです。
問11	答え 4 エジプトは、ロンドンを通る本初子午線よりも東側に位置している。	本初子午線（経度0度）を境にして、東側を東経、西側を西経と呼びます。イギリスのロンドンを基準にすると、日本（東経135度付近）やオーストラリア、アフリカ大陸の東部にあるエジプトなどは東側に位置するため、これらは「東半球（東経）」に属します。一方で、アメリカ合衆国などの南北アメリカ大陸は本初子午線よりも西側に位置するため、「西半球（西経）」に属することになります。
問12	答え 1 飼料の多くを輸入に頼っているため、国内で飼育された食肉であっても、自給率の計算上は輸入飼料分が反映され、数値が低くなる。	日本の食料自給率、特にカロリーベースの算出においては、畜産物が国内産であっても、その飼育に使用された飼料が輸入されたものであれば、その分は自給率にカウントされません。豚や鶏は100%が濃厚飼料（トウモロコシ等）で育てられており、その濃厚飼料の自給率がわずかに12%であるため、日本の肉類の自給率は見かけの生産量よりも低く算出されるという因果関係があります。